

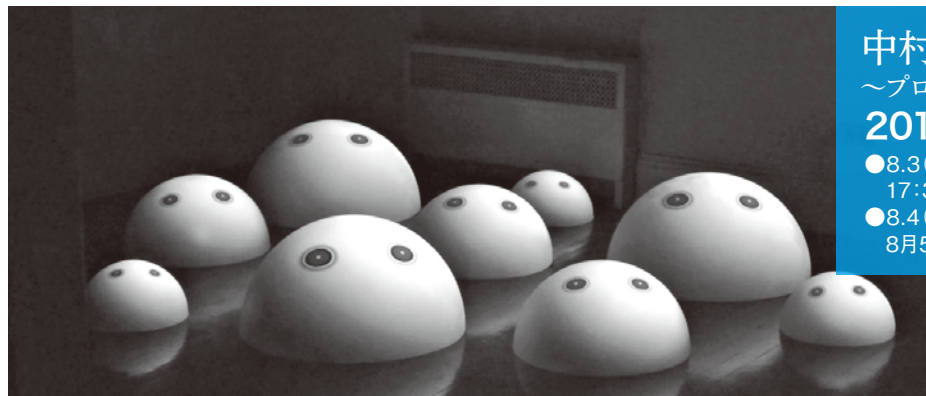
# ゆめたろろ

だ よ り



現代アートの鑑賞事業2019  
ゆめプラONEコイン映画会

## 武豊にゆかりのある2人のアーティストが登場!!



中村元道

～プロジェクションマッピングとモンスターアート～

2019.8.3(土)～8.12(月祝)

- 8.3(土) 10:00～17:00  
17:30よりギャラリートーク・18:00よりレセプション
  - 8.4(日)～8.12(月祝) 10:00～19:00
- 8月5日(月)は休館日 最終日は16:00まで



## 中村元道さんへの Q&A

**Q. 武豊に住んでいたのは何歳頃ですか?**

11歳(小学校6年生)から17歳(高校卒業)まで住んでおりました。

**Q. 武豊にはどんな思い出がありますか?**

**あるいはどんな印象をおもちですか?**

転校生として横浜から引っ越してきたんですが、初めはとても自然が多く、広々としているところだと強く印象を受けたことを覚えています。

**Q. なぜアーティストになろうと思ったのですか?**

小さい頃から昆虫や魚、動物などが好きで、実は動物学者のようなことをしたいと思っていたんですが、そのうちに自分の想像した生き物などを描いたりするのが好きになり、それがきっかけになり美術の勉強を始め、グラフィックデザイナーを経て、その後アーティストになりました。

**Q. N.Y.に行くきっかけは何だったのですか?**

高校2年の時に交換留学生でアメリカに行き、その後日本に戻ってきたんですが、やはり一年ではどこか中途半端の思いが残り、ニューヨークのパーソンズスクールオブデザインという学校に進学を決めました。

**Q. 作品を作るときにいちばん大切にしていることはなんですか?**

私は芸術で一番大事なのは情熱だと考えています。その為、私自身が強く感じるものをいつもテーマにして作品を作るよう心がけています。

**Q. 初期のころから、作品を作るとき気持ちや考えがどう変わってきましたか?**

**また変わらないことはありますか?**

初期の頃は、うまく作ったり、人にうまく見せたりすることがとても気になっていたんですが、次第にそういう事よりも自分の感情に正直に作品を作る方が作業及び結果も自分の満足に行くものにもっと近付くことができると最近になってやっと(笑)わかってきたような気がします。

**Q. 今まで作った作品の中で一番印象に残っている作品はなんですか?またどんな点ですか?**

私は音楽や音と映像を合わせることが好きなんですが、その為以前スウェーデンのバンドの為に製作したミュージックビデオやオランダのユートレックで行ったVJパフォーマンス、プロジェクションマッピングを使って音楽に合わせて製作したアニメーションフィルムなどです。

**Q. お気に入りの作家(アーティスト)はいますか?**

たくさんいるんですが、一番尊敬しているのはフランスの映像家のMischel Gondryです。他にストリートアーティストのBanksy、現代芸術家のJeff Koons、日本では北野武さんや(もちろん)宮崎駿さんです。特に北野武さんの初期の映画はとても大好きです。

**Q. 武豊の子どもたちにメッセージをお願いします。**

武豊は豊かな自然に囲まれて、とても素晴らしい環境だと思います。子供は友達と自然に囲まれながら遊ぶのが一番大事なことだと思うので、存分に毎日毎日を存分に満喫して楽しんで欲しいです。

### 中村元道プロフィール

東京生まれ。デジタルメディアアーティスト。プロジェクションマッピングやアニメーション映像制作を主に。現在ニューヨーク在住。小学校6年生から高校卒業まで武豊町で過ごす。高校二年時に交換留学生として一年間渡米。高校卒業後ニューヨークのパーソンズ大学へ進学。その後ウェブデザイナー、CM制作、VJなどの活動を経て、2001年にアーティストとして独立。ヨーロッパ、アメリカ、南米を主に拠点として活動。モスクワヴィンザヴォード現代アートセンター、メキシコMARCO現代美術館、ミュンヘンオリンピックセンターギャラリー、ニューヨークニューミュージアムなどでの展示。短編アニメーション作品はサンダンス映画祭、エディンバラ国際映画祭、オランダアニメーション映画祭などの上映また受賞。





ゆめプラONEコイン映画会

## ペンギン・ハイウェイ ～石田祐康監督を迎えて～

2019年8月17日(土)14:00開演(13:30開場)

ゆめたろうプラザ(武豊町民会館) 輝きホール《全席自由》  
司会: 牛田有香(知多娘、武豊乙姫役)

チケット料金 一般(高校生以上) 500円  
子ども(3歳～中学生) 100円

いまアニメ界で一番注目されているアニメーション監督の石田祐康さんは、地元美浜町出身の30歳。高校生の頃、ゆめたろうプラザで行われた「映像メディア講座」に参加していた縁もあり、今回は「おかえり!センパイ」として、ゆめたろうプラザで監督のトークショーと、初の長編アニメーション作品「ペンギン・ハイウェイ」を上映します。開催にあたり、石田監督を育てたお母様と恩師にお話を聞きました。

### 石田監督の お母様に聞きました!

#### Q.小さな頃はどんなお子さんでしたか?

両親が共働きだったため、普段はみかん農家の祖父が畑で子守をしていました。物心がついた頃から手には紙とペンを持ち、いつもお絵かきをしている子どもでした。保育園の頃は、当時流行っていた漫画を写して描くことが好きでした。保育園では、先生が祐康の描いた絵をよくほめてくれて、教室に貼ってくださったりしていました。小学校にあがってからも、勉強より絵を描くことが好き。そんな子どもでした。両親ともアニメが好きで、自分たちの好きなものを一緒に楽しみたいということから、父親は子どもたちをよく映画(「ドラえもん」、「ドラゴンボール」、ジブリ作品など)に連れて行きました。私は「トムとジェリー」が好きで、録画したものをよく一緒に観ていました。

#### Q.進路を決める時に、どのようなアドバイスをしましたか?

基本的に「自分で考えて、好きなことを好きなようにすればいい」と思っているのですが、本人任せのところがありました。私たちは、やりたいことを見つけた息子の背中を押すだけでした。ただ、「美術の道に進むなら、就く仕事のことも含め将来のことを覚悟のうえで進みなさい。」とは言いました。アニメーション監督になって、「ペンギン・ハイウェイ」の試写会で大勢のマスコミや有名人に囲まれている息子を見て、驚きと嬉しさを感じま



© 2018 森見登美彦・KADOKAWA/「ペンギン・ハイウェイ」製作委員会

した。

中学3年生の時、「旭丘高校に行きたい」と言い出した時には、今の成績ではとても無理と言われましたが、足りない成績を補うため自分で塾も探し、今までにないくらい勉強を頑張り合格しました。目標ができるといいですね。

大学進学で家を出ていく日の前夜に家族で食事に行ったのですが、「この子は戻ってこないだろうな。ああ、もうこんな風に家族で集まって過ごすことはないかもしれない。」と覚悟して送り出しました。母としては少し寂しかったですが、今は好きなことを仕事にできているのを見て、とても嬉しく思います。これからも健康で好きなことに向き合っていくって欲しいと思っています。

アドバイスというアドバイスは特にしませんでした。自分で道を見つけ歩んでいる息子を頼もしく思います。

### 石田監督の 中学時代の恩師に聞きました!

#### Q.進路を決めた時にどのようなアドバイスをされましたか?

「高校の普通科に進んでから、もう一度自分の進路を考えても遅くない」とアドバイスしましたが、本人が美術の道に進みたいという気持ちが強かったため、高校の美術科を受験するために、実技の勉強をしっかりとるように勧めました。高校に入学してからは、絵画だけではなく、いろいろな経験をしてほしいと思い、映像制作の体験を勧めました。

#### Q.中学生のころからなにか光るものを感じていましたか?

1年生の頃から抜きん出た描写力をもっていました。暇があると絵をいろいろな紙に描いていました。プリント類やノート、教科書にも描いていた気がします。周囲の友だちからも頼まれて描いていたと思います。2年生の後半からどんどん描画力が伸びてきて、特に、自分が表現したいことをもとに構図をしっかり工夫するようになってきました。コミックの影響もあったかと思いますが、この頃から、真似て描くことから自分の表現を試していたと思います。それも、失敗しても失敗しても、飽きずにあきらめずに続けていました。これはとっても大切な才能だと思います。

#### Q.中学の時の様子から、今の活躍している姿を見て、どんなことを思いますか?

大変うれしく思います。あれだけ楽しそうに一生懸命に絵を描いていたので、今の活躍の様子を見て本当によかったなと思っています。これからもいい作品をたくさん作って、世界中の人に届けてもらいたいと思っています。

#### Q.これから進路を決めたい子どもたちにアドバイスををお願いします。

なかなか、今すぐに自分の道を決めることはできないと思います。ただ、こつこつと地道に努力を続けていくことは自分の気持ち次第でできることです。今日できなかったことが、あきらめずに続けることで、明日できるようになるかもしれません。その先に自分のやりたいことや仕事が見えてくる気がします。「天才とは努力する凡才のことである」とアインシュタインは言っています。ということ、努力することで誰でもが、何かの天才になれるということです。

### 石田祐康プロフィール

1988年、愛知県知多郡美浜町に生まれる。愛知県立旭丘高等学校美術科に入学。在学中にアニメーションの制作をはじめ、2年生の時に処女作「愛のあいさつ - Greeting of love」を発表。京都精華大学マンガ学部アニメーション科に進学し、2009年に発表した自主制作作品「ファミコの告白」は、第14回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門優秀賞など数々の賞を受賞。2011年に同大学の卒業制作として発表した「rain town」も第15回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門新人賞などを受賞した。2011年にスタジオコロリドの設立に参加。2013年に初の商業用劇場作品となる「陽なたのアオシグレ」を監督し、2018年、森見登美彦の小説を原作とする「ペンギン・ハイウェイ」で、初の長編劇場アニメの監督を務め、第42回日本アカデミー賞アニメーション部門優秀作品賞に選ばれた。



関連企画  
入場無料

## 原画展

「ペンギン・ハイウェイ」の原画や絵コンテ等に加え、石田監督のお母様や恩師提供の蔵出し作品一挙大公開!

会期: 8月16日(金)→18日(日) 10:00~19:00(最終日は17:00まで)

ギャラリーにて

2019.8.31 <SAT>  
13:30開演 (13:00開場)

ところ 輝きホール(全席指定)  
料金 入場無料

主催/武豊町・武豊町教育委員会・日油株式会社 愛知事業所  
武豊町文化発信事業実行委員会

申込み方法/往復ハガキにて申込み(応募者多数の場合は抽選)  
受付中~7月20日(土) 必着  
詳しくはチラシをご覧ください

演奏・指揮/陸上自衛隊第10音楽隊・隊長2等陸尉 吉川康浩

町制65周年を祝し、陸上自衛隊第10音楽隊の皆さまをお招きして、ふれあいコンサートを開催いたします。  
第10音楽隊ならではの重厚なサウンドをお楽しみください。



祝 武豊町制65周年  
陸上自衛隊第10音楽隊  
ふれあいコンサート in たけとよ

2019.9.23 <MON>  
14:00開演 (13:30開場)

ところ 響きホール(全席自由)  
料金 500円  
チケット取り扱い ゆめたろうプラザ  
チケット発売中

主催/NPOたけとよ・武豊町教育委員会  
出演/池戸義久(南知多町 宝乗院住職)

オテラ歌手のご詠歌レクチャー

ご詠歌ってどんなもの? 音大を卒業したお坊さんが、西洋音楽との違い等をわかりやすく解説。  
「お寺は敷居が高いけれど、ホールなら…」 気軽に来れちゃうワンコイン。ご詠歌の元になる和歌も大募集!  
(詳しくはホームページまたはチラシで)



レクチャー公演第11弾  
Let's!(go) 詠歌!  
〜詠い継がれる心の調べ〜

## 第20回武豊町文化協会芸能祭

武豊町文化協会芸能部門14団体によるエンターテインメントです

2019.10.6 <SUN>10:00~16:00 (途中休憩あり)

ところ ゆめたろうプラザ 輝きホール 料金 入場無料  
主催/武豊町文化協会芸能祭実行委員会・武豊町

吹奏楽・合唱・詩吟・日本舞踊・民謡・津軽三味線・ジャズダンス・大正琴・琴など日頃の練習の成果をご覧ください。皆様の暖かいご声援をお待ちしております。



■「ご詠歌」「寄席」「文化講演会」は未就学児の入場はご遠慮ください。 ■「JAZZの森」「寄席」ゆめプラメイトチケットは一会員様2枚までの枚数制限があります(セットチケット・福袋も含む/ヤング会員は1枚) ■「JAZZの森」3歳~高校生チケットでご入場の中学生以上のお客様は年齢の分かるものをご提示ください。 ■「文化講演会」「JAZZの森」電話予約は各発売日、配布日の翌日から(代金引換郵便の申込み各公演14日前まで) ■「寄席」「ご詠歌」「JAZZの森」車椅子をご利用の方は事前にご予約ください。 ■「ご詠歌」「JAZZの森」町内送迎車あり(名鉄知多武豊駅・JR武豊駅経由/片道100円/要予約各公演10日前まで) ■「ご詠歌」「JAZZの森」託児あり(1歳半以上/1名500円/10名まで/要予約各公演10日前まで)



2019.11.17 <SUN>  
14:00開演 (13:30開場)

ところ 響きホール(全席指定)  
料 金 【前売】一般4,000円 メイト3,500円 小中高生2,000円  
【当日】一般・メイト4,500円 小中高生2,500円  
※ゆめプラメイトチケットは1会員1公演2枚まで  
チケット取り扱い ゆめたろうプラザ  
チケットぴあ (tel0570-02-9999) Pコード493-365  
チケット発売日 好評発売中

主 催/武豊町教育委員会  
出 演/立川談笑・古今亭文菊・柳家わさびほか



立川談笑



古今亭文菊



柳家わさび

2019.11.30 <SAT>  
14:00開演 (13:30開場)

ところ 輝きホール(全席自由)  
料 金 無料(要整理券)  
整理券配布 10月12日(土)AM9:00~  
ゆめたろうプラザにて

主 催/武豊町・武豊町教育委員会  
(株)JERA武豊火力発電所  
出 演/河野景子(タレント)

育てる側も育てられる側も諦めてはいけない  
との思いで尽力をつくし、“人生を諦めるな”  
という精神でこれまでの経験などを通して諦  
めないことの大切さについて熱く語ります。



河野景子

2019.12.7 <SAT>  
17:00開演 (16:30開場)

ところ 輝きホール(全席指定)  
料 金 【前売】一般2,500円 メイト2,000円 3歳~高校生1,000円  
【当日】一般・メイト3,000円 3歳~高校生1,500円  
大人1名につき、2歳以下のお子様1名ひざ上無料(要おひざ券)。  
お席が必要な場合はチケットをご購入ください。  
チケット取り扱い ゆめたろうプラザ  
チケットぴあ (tel0570-02-9999) Pコード140-656  
チケット発売日 第1次(ゆめプラメイト限定)8月24日(土)  
第2次(一般・チケットぴあ)8月31日(土)

出 演/junko with S.B.A.B  
junko (Vo)・砂掛康浩 (G)・砂掛裕史朗 (Ds)・  
渡辺ショータ (Pf)・宮前博臣 (Ts)・長瀬良司 (Tp)・  
大村守弘 (B)

スタジオジブリ作品の名曲をジャズで聴く素敵なコン  
サートがパワーアップしてゆめたろうプラザで再演。  
名古屋を中心に活動するジャズボーカリスト“junko”  
と名古屋のジャズシーンを中心に精力的な音楽活  
動を続けるメンバーで結成された“S.B.A.B.”と、武  
豊発オリジナルミネーション「ゆめホタル®」がジ  
ブリの世界観を幻想的に彩ります。



豊穰の会  
ゆめたろう寄席  
明るい笑顔が豊かに実る。

武豊町文化講演会2019  
「晴れのち曇りとときどき雨」

JAZZの森  
ジブリ×ジャズ×ゆめホタル®クリスマスコンサート

Arts & Science  
芸術と科学の  
ハーモニー事業

アートレクチャー2019

「ガムテープで君だけの  
ダンボールコスチューム  
をつくろう!!」

with魔界帝王デスカイザー

ガムテープとダンボールで作る、着  
ることができるオリジナルコスチューム

2019.8.10 <SAT>  
9:30~16:00

ところ/創作工房  
対 象/小学1年生以上  
3年生以下は保護者の  
付き添いが必要  
講 師/魔界帝王デスカイザー  
& KURO・DANBOX  
協 力/名星ダンボール株式会社  
日東電工株式会社

定 員/10名  
参加費/500円(保険料含む)  
申込み/7月6日(土)から  
ゆめたろうプラザへ  
※電話申込みは7月7日(日)から

主催/NPOたけとよ  
武豊町教育委員会

# メッセージボード

2019年5月11日(土曜日)

ゆめプラ サロンコンサート2019

## 上野耕平「新時代の煌めく才能～若きヴィルトオーズ～」

《アンケートより》

- ・サクスをやっているのどとてものしかった。トークもおもしろかった。(10代女性)
- ・1曲目を聞いたときからフワッと感動しました。鉄道の曲も楽しかったです。(10代女性)
- ・きのうの公開レッスン、見に来ました。とても分かりやすい指導で間近で見られてよかったです。今日のliveもホールでの音を楽しめました。無伴奏もよかったですし、アンコールの鉄道の曲もすごく楽しそうでした。(40代女性)
- ・サクスのといえば、近代的な楽器、ジャズというイメージでしたが全く違ってました。ソプラノサクソフォンのナイーブで天を抜くような音色、アルトサクソフォンの孤独で地をはいまわるような音色に魅了された。そしてアレンジがすてきだった。(50代女性)
- ・サクスのとても良い音色に感動しました。シャコンヌのヴァイオリンの技法をサクスで演奏できることがすばらしいです。(50代女性)
- ・透き通るようなソプラノサクス、やわらかく暖かいアルトサクス、それが力強くなったり、やさしくなったり、サクスの音がこんなに様々な音が出るなんて初めて聞きました。ジャズもスゴイ！又、来て下さい。お願いします。(60代女性)
- ・サクソフォンのクラシックを初めて聞きました、すばらしかったです。シャコンヌはヴァイオリン、チェロのための曲と思っていました。サクソフォンでできるんですね。指のタッチがすごい!! カルメンもすばらしい!! 息使いまでが感じる、すばらしい演奏会でした!!(60代女性)
- ・本当にすばらしい演奏でした!! プラボーです。細い体ですごくエネルギーがすごかったです。山中さんとのコラボ、ステキでした。息がびったりです。アンコールがとても楽しかったです。一番大好きな映画音楽が聞け、胸が熱くなりました。ありがとうございました。(60代女性)
- ・ヴァイオリン無伴奏をサクソフォンで聞けるとはびっくり、そして息をするのも忘れて聞きました。酸欠になりそう! 本当に素晴らしい演奏ありがとうございました。(70歳以上女性)



＜担当者より＞

上野耕平さんが自分でプログラム挨拶に書きちゃうくらい、若さ爆発、超モリモリの内容でした。山中惇史さんのピアノと共に、サクソフォンの魅力全開で、お客様大満足のコンサートになりました。第2部のバッハのバルティータ第2番はサクソフォンの無伴奏で、見事な演奏を披露したかと思うと、一転してアンコールは名鉄のパノラマフォンから始まる鉄道唱歌。バラエティに富んだ内容で、どの世代のお客様にも楽しんでいただくことができました。なお、前日の夜にはサクソフォンの公開レッスンを行い、公募の二人の受講生に、とてもわかりやすい指導をしていただき、大変好評でした。

2019年5月12日(日曜日)

## 星プロジェクト「MILLEA 星空コンサート」

《アンケートより》

- ・まさに星空コンサートでした。主旨にぴったり、想像以上の構成力と写真の数々、歌と写真の投影のタイミング、音響も全身が包まれるようすばらしいコンサートでした。整列への声かけ、チケット切り、すべての案内において丁寧で心がこもっており、久しぶりにより会場でのコンサートが聞けたなと思いました。ありがとうございました。(30代女性)
- ・星の写真を観ながら星に関する曲を聞くという、なかなか面白い趣向で楽しめました。ピアノのみのシンプルなところも良かったです。(40代男性)
- ・最高に楽しく素晴らしい星空コンサートでした♡感動いっぱいです!!(40代女性)
- ・星空の風景をバックに澄んだ歌声を聞くことができました。友人の紹介で初めてコンサートに来ました。美しい歌声と歌詞で心が癒され、はげまされ感動しました。すてきなひとときをありがとうございました。(60代女性)



＜担当者より＞

一般公募でお寄せいただいた星空写真を舞台に映し出しながらMILLEAさんに歌っていただきました。ピアノとボーカルというシンプルな舞台に美しい星空が映し出され、映像と歌がとてもマッチした心地よいコンサートでした。

東海地方でラジオ番組に出演されているMILLEAさん。たくさんの方のファンの方もお越しいただきました。これから、ますます活躍されるMILLEAさんに期待しています。

2019年5月18日(土曜日)

## 「反田恭平&務川慧悟 2台ピアノの競演」

《アンケートより》

- ・きょうはえんそうかいをひらいてくれてありがとうございました!! とってもよかったです♪ (10歳未満女性)
- ・ピアノの音が歌っているというより、おしゃべりしているような本当に聞いていて楽しくなるような演奏でした!! 本当に本当に素敵でした!! またゆめプラへ来てください!! 私もお2人のように人を感動させられるような演奏ができるようにピアノの練習がんばります☆☆ (10代女性)
- ・音色がうっとりするような美しいきらめきがあり、心が浄化されていく感じでとても幸せでした。(10代女性)
- ・来てよかったです!!! 記念すべき初日! これから50年、2人の演奏会に通います。(30代女性)
- ・ショパンは思わず涙が出ました。他の曲もすばらしくて多幸福感が有りました。ありがとうございました。(30代男性)
- ・ピアノコンサートで涙を流した事、初めてで、最初の指使いがとてもよかったです。良い時間をありがとう。沢山のひとと感動をありがとう。(60代女性)
- ・2人の競演、共演、協演、すばしかったです。西部中学校でのかわいい務川くんを思い出しながら本当にすばらしい演奏家になられて誇りです。(60代女性)
- ・間近での生の演奏、とてもよかったです。2台のピアノの競演、迫力がありました。特に最後の「花のワルツ」圧巻でした。まるでオーケストラでの演奏を聴いているようでした。(60代女性)
- ・連弾ならではの迫力と繊細さに感動しました。特にショパンバラード第1番、反田さんの演奏に涙があふれました。(70歳以上女性)
- ・至福の時間でした。まさか、ゆめたろうプラザで反田恭平さんのピアノが再び聞けるとは思っていなかったので感激でした。そしてグレードアップした演奏が素晴らしかった。務川慧悟さんのピアノは初めてでした。若者達のこれからが楽しみです。3度目のゆめたろう共演が実現されますように。ゆめたろうプラザに感謝です!! (70歳以上女性)

《担当者より》

ダイナミックなフォルテッシモから、震えるほど美しいピアノッシモまで、まるで別世界に紛れ込んだようなコンサートでした。舞台から客席に、まるでピアノの音の粒がキラキラと降り注いでいるようでした。内容も、現代音楽からモーツァルト、ショパン、ラヴェル、チャイコフスキー、そして2台ピアノあり、ソロあり、連弾ありと、とても贅沢で、夢のような時間でした。ただ、ピンと張りつめたショパンのソロの最中に、ガサガサと鉛の袋を触る音が響いていて残念だったとの声をいただきました。マナーについても、機会を見てご案内していきたいと思います。



2019年6月23日(日曜日)

## 清水ミチコトーク&ライブ2019 in たけとよ

《アンケートより》

- ・とても楽しかったです。いろいろ研究しているんでしょうね。「あー、楽しかった」と思える事を、私もこれからいろいろしていきたいと思います。(60代女性)
- ・たいへんよい時間を過ごせました。歯が痛いのを忘れました。(50代女性)
- ・日本で最高峰のエンターテイナー清水ミチコ様を、この武豊町で拝見できるなんて夢のようでした。またいらしてください。(40代女性)
- ・才能あふれるコンサート楽しかった。非凡と平凡がまざった、それを感じさせない才能だと思った。(50代女性)
- ・色々な歌手の特徴をつかみ、私たち観客の心をつかんでくれて、とてもとても楽しかったです。まだコンサートを観ていなかったです。(50代男性)
- ・久しぶりのホームラン! 本当に楽しく面白かった。来年も来てね! (60代男性)
- ・「清水ミチコの世界」を観せて頂きました。ありがとう!! これぞプロです。(60代男性)
- ・すばらしい芸!! 才能!! アイデア!! 楽しませる、楽しむ。つかみもばっちり! 笑いました。(60代女性)
- ・是非また清水ミチコさんをお呼びください。ネタの多さ、観客を巻き込む魅力、歌唱力、人柄、最高!! 清水ミチコさんありがとう♡ (50代女性)

《担当者より》

しょっぱなから会場がミッチャンワールドになっちゃった! ノリノリのステージには一体何人出演しているの? というくらいの幅広いモノマネのレパートリー。続々と繰り出す地元ネタにも思わず大笑い。「お腹が痛くなるほど笑うよ」と言われていたけど、それも納得のステージ。歌も上手く、力のある人だからこそその笑いなのでしょうね。いっぱい笑って気分もハッピー! そんな公演でした。





# ゆめプラ だより

発行：武豊町教育委員会／編集：町民会館・NPOたけとよ



第25回武豊町絵画展が5月28日(火)から6月2日(日)まで開催されました。今回は絵画展と小作品展合わせて150作品が出展され、1,015人もの方が来場されました。6月1日(土)には水墨画の実演が行われ、そちらにもたくさんの方が足を運んでくださいました。アンケートでは「良い絵画展でした」、「長く続けてほしい」などの言葉をいただきました。



### ■お問い合わせ

〒470-2555 愛知県知多郡武豊町字大門田11番地  
TEL: 0569-74-1211 FAX: 0569-74-1227

<http://www.town.taketoyolg.jp/kaikan/>

- 休 館 日/月曜日(祝祭日の場合は、翌平日)及び年末年始
- 受付時間/午前9時～午後9時



### ■交通アクセス

- 名鉄河和線 知多武豊駅より徒歩20分
- J R 武豊線 武豊駅から徒歩25分
- 知多半島道路 武豊 ICより車で5分